

「平均寿命が長い＝健康」って本当にそう？

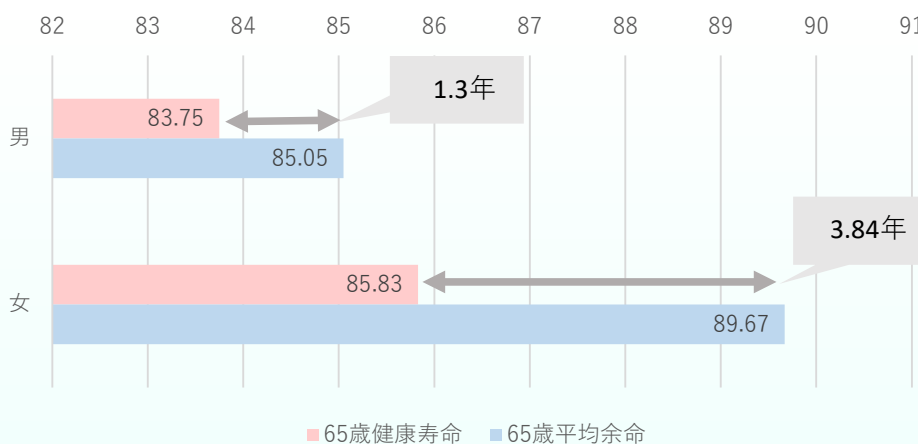
「平均寿命」だけじゃない。「健康寿命」もとっても重要です！

東秩父村の現状

日本は「平均寿命」が長いことから長寿国と呼ばれています。寿命が長いことは良いことですが、健康で長く生きることが大切です。

そこで注目したい指標として「65歳健康寿命」と「65歳平均余命」があります。65歳健康寿命とは65歳の方が介護を必要とせず、健康で日常生活を支援なく送ることが出来る年齢を平均的に表したものです。東秩父村では、男性が83・75歳、女性が85・83歳となっています。（令和4年度）。一方、「65歳平均余命」は65歳の方が亡くなるまでの年齢を平均的に表したもので、東秩父村は男性が85・05歳、女性が89・67歳と、65歳健康寿命が伸びず、65歳平均余命だけが伸びる必要とする期間が延びるようになるため、65歳健康

令和4年度東秩父村の65歳健康寿命と65歳平均余命の差



健康寿命を伸ばすことで、長く健やかな生活を送ることが出来ます。

注目！村負担医療費の現状でわかる疾病

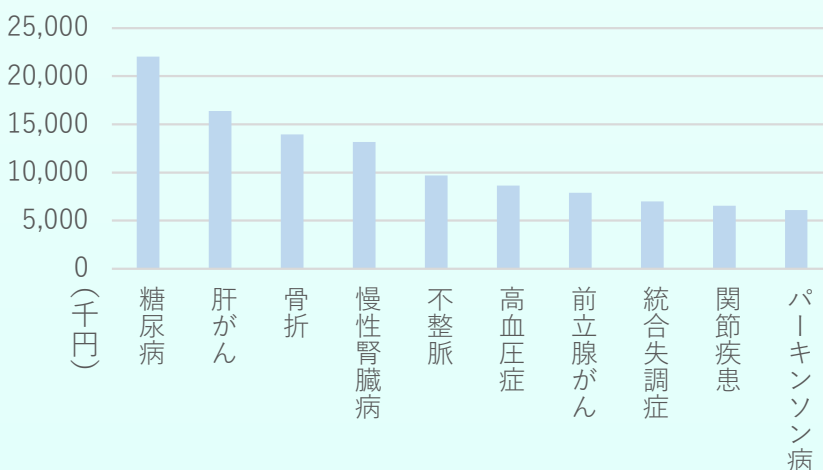


国民健康保険加入者の医療費額（令和5年度）

なんと

3億1,102万4,210円

国民健康保険被保険者疾病別医療費(上位10疾病)



令和5年度の総医療費を見てみると、計3億1,102万4,210円となっています。疾病別医療費を見てみると糖尿病にかかる医療費が最も高く、全体の7%に当たります。

また、肝臓がんや骨折、慢性腎臓病の順に上位を占めており、生活習慣病や健康な身体づくりを心がけていくことが重要となります。

